

宝達志水町の交通に関するアンケート調査結果

1. 調査概要

(1) 調査の目的

- 市民の日常生活の移動方法や公共交通に対する満足度、改善要望等を把握するため、アンケート調査を実施した。

(2) 調査の概要

- 調査対象 ・宝達志水町内に在住する高校生以上（15歳以上）の町民全員
- 調査期間 ・発送日：令和2年11月25日（水）～ 締切日：令和2年12月15日（火）
- 回収状況 ・回収した調査票のうち、白票などを除き、集計対象となったものは、2,812部であった。
なお、回収用封筒は1,454部を回収しているが、無効票のみの封筒も含まれる。
- ・回収率は、人口ベースでは24.6%（H27国勢調査の人口）となり、参考値になるが回収した封筒数から算出する世帯数ベースでは、32.7%となった。

【票数からの回収率（人口ベース）】

2,812部 ÷ 11,413人（H27国調、15～90歳） = 24.6%

【封筒数からの改修率（世帯数ベース）】

1,454部 ÷ 4,447世帯（H27国調） = 32.7%

【年代別回収率】

年代	回収率
10～20歳代	10.9%
30～40歳代	24.1%
50～60歳代	22.2%
70歳代以上	35.8%
総計	24.6%

アンケート調査項目	
I. 日常生活上の外出日の移動について	<ul style="list-style-type: none"> 目的地 移動時刻（出発時間・到着時間） 移動の目的（通勤・通学、買物、趣味・娯楽等、通院等） 利用した交通手段 (JR七尾線、コミュニティバス、デマンドタクシー等)
II. 町内を通る公共交通について	<ul style="list-style-type: none"> ●町内公共交通の利用状況及び改善要望について 町内の公共交通の利用頻度 公共交通に対する満足度 鉄道に対する改善事項 バスに対する改善事項 改善がされた場合の公共交通利用機会
	<ul style="list-style-type: none"> ●町内公共交通のあり方について 今後の自家用車の運転継続意向 コミュニティバス、デマンドタクシーの今後の行政負担と運行内容 運転免許返納制度の認知度
III. あなたご自身について	<ul style="list-style-type: none"> 居住地 世帯構成 性別 年齢 自動車運転免許の有無 自家用車の有無

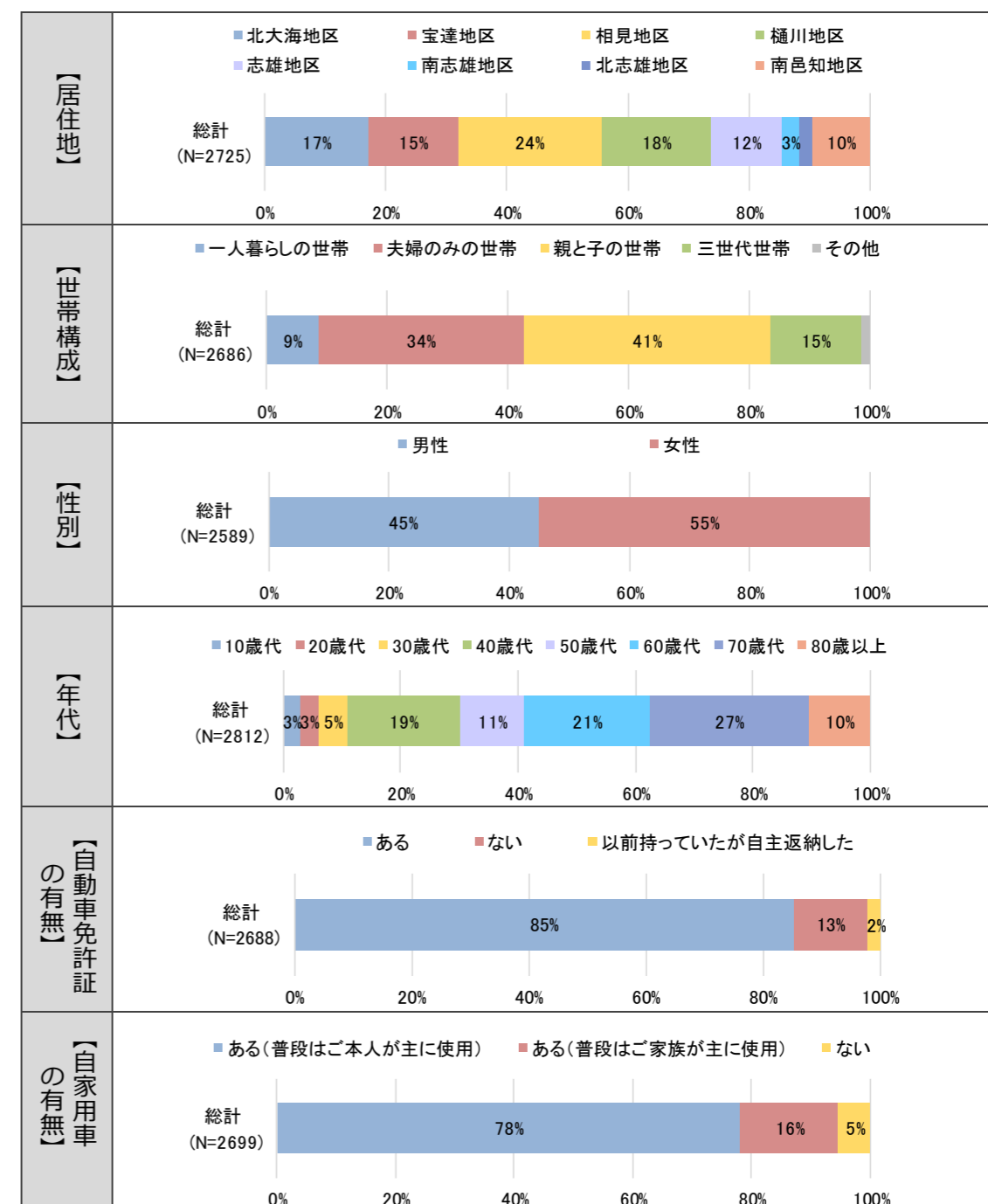
2. 主な結果の概要

1) 回答者の属性

■居住地、世帯構成、性別、年齢、自動車運転免許の有無、自家用車の有無

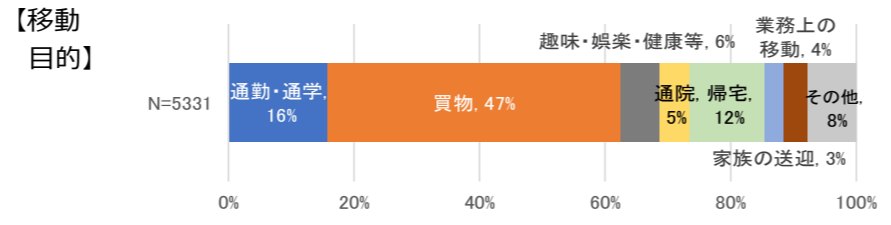
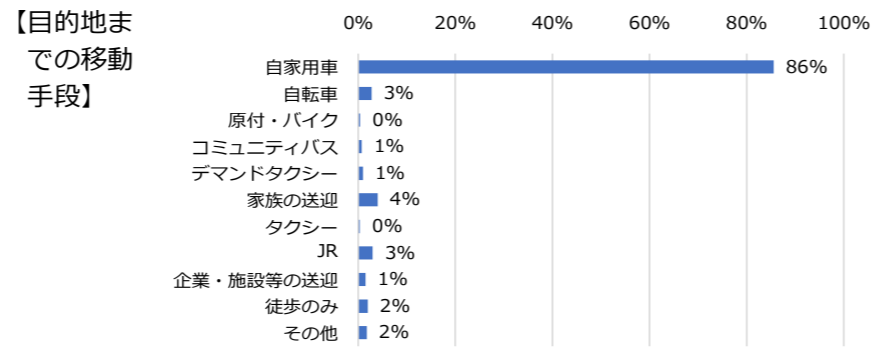
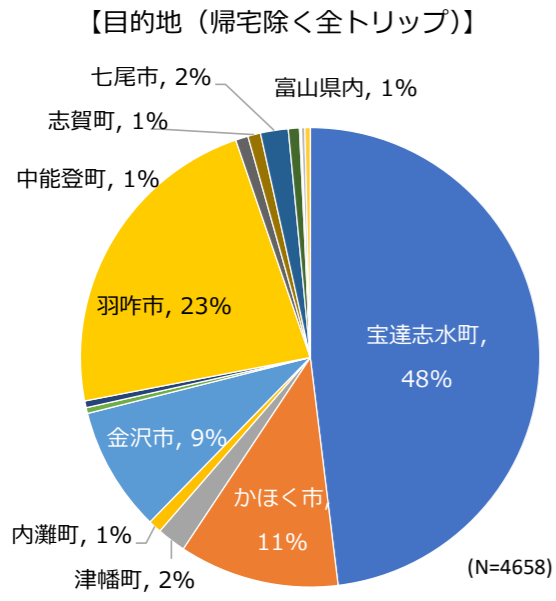
○居住地は「相見地区」、世帯構成は「親と子の世帯」、年齢は「70歳代」が最も多い。

○自動車免許の有無は「ある」が約9割で、自身が運転できる自家用車の所有率は約8割となっている。



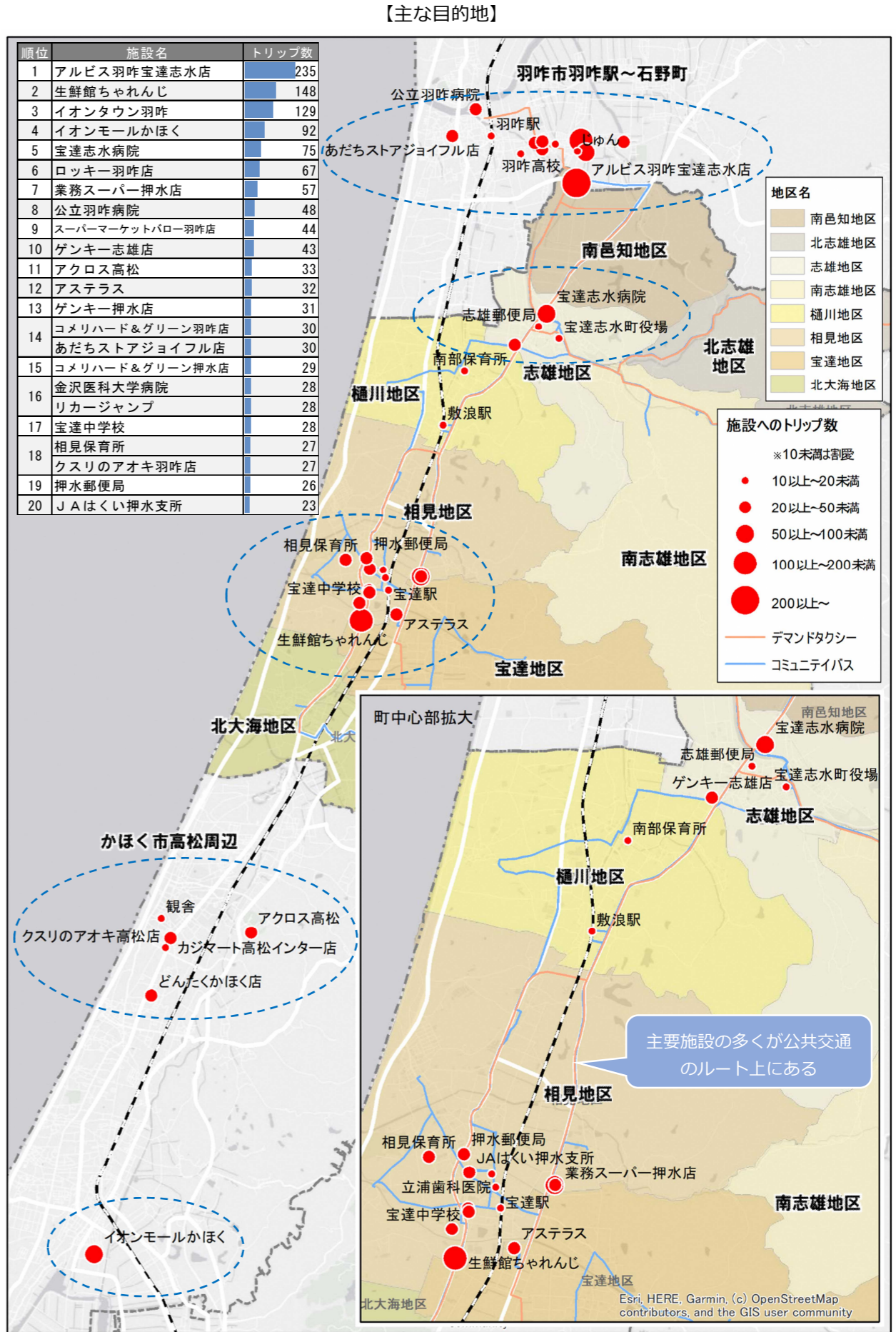
2) ①日常生活上の外出日の移動について (全町民データ、全日)

- 目的地、目的地までの移手段、移動目的、出発地別目的地 (OD)、主な目的施設
- 目的地は「宝達志水町(町内)」が約半数を占め、他市では「羽咋市」「かほく市」「金沢市」が多い。移手段は「自家用車」がほとんどである。移動の目的は「買物」が半数で、「通勤・通学」「帰宅」が続く。
 - 出発地別目的地は、「志雄地区」「相見地区」「かほく市」「羽咋市」を目的地とした移動が多く、町北部からは「志雄地区」や羽咋市へ、町中部（相見地区）からは町内外幅広く、町南部からは「相見地区」やかほく市方面へ向かっている。
 - 主な目的地に、「アルビス羽咋宝達志水町店 (南邑知)」「生鮮館ちゃれんじ (相見)」「イオンタウン羽咋 (羽咋市)」がある。



【出発地別目的地 (OD表) (帰宅除く)】
※自宅～4番目の目的地までの移動の計

市町名	目的地																	合計						
	宝達志水町							加賀方面					能登方面											
	南邑知地区	北志雄地区	志雄地区	南志雄地区	樋川地区	相見地区	宝達地区	北大海地区	未記入	かほく市	津幡町	内灘町	金沢市	野々市市	白山市	加賀地区	羽咋市	中能登町	志賀町	七尾市	奥能登地区	富山県内	福井県内	その他
宝達志水町	51	2	37		18	19	10	4	6	16	1	3	22		2	124	6	10	9		5			345
北志雄地区	3	4	8		2	3				2	2	1	1			23	3			1	2			55
志雄地区	45	1	84	3	23	37	15	2	14	28	7	3	27	3	2	132	3	3	13	1	3			449
南志雄地区	3	1	13	5	3	9	2		1	4	1		8		2	27	7	1	1		1			82
樋川地区	41		53	3	57	49	18	8	12	30	10	9	51	2	2	150	7	10	11		3			526
相見地区	32	2	45	2	16	304	163	23	30	111	15	9	69	4	8	176	9	5	17	3	8	2		948
宝達地区	18	1	26	1	11	113	46	15	10	51	8	8	45		5	54	1	2	8	3	4			430
北大海地区	5		23		6	101	27	48	10	102	17	8	56	2	4	48	2	3	10	1	2			475
未記入	16		20		6	28	5	4	13	21	1		11			30	3	2	1		1			162
加賀方面	5		5	3	7	41	14	21	5	77	9	12	1		2	18			1	1	1	1		224
津幡町	1	1	2		4	4	2	2	2	14	10					2								45
内灘町			2			8				5			2			2								19
金沢市	8	1	6	1	7	17	5	7	8	31	8	3	82	3	3	2	8			2		1		204
野々市市				1									4	3	1									9
白山市								2					1	1	5	1								10
加賀地区										1	1	3	2	3	1									11
能登方面	72	2	48	1	23	62	19	2	15	26	4	1	9			241	1	2	5					533
中能登町	3					2				1						5	3							14
志賀町	3		1	1		2	1		4							3	4			2				21
七尾市	4		6		4	4	1		3	2			2			12	2		10					50
奥能登地区						1	1			1						1			2					6
富山県内	1		1	1	1	1			3				1								1		5	16
福井県内													1											2
その他																								1
合計	311	15	381	21	188	805	229	138	140	522	93	44	408	19	22	1,058	40	42	91	12	36	3		2,463



2) ②日常生活上の外出日の移動について (70歳以上、平日のみ)

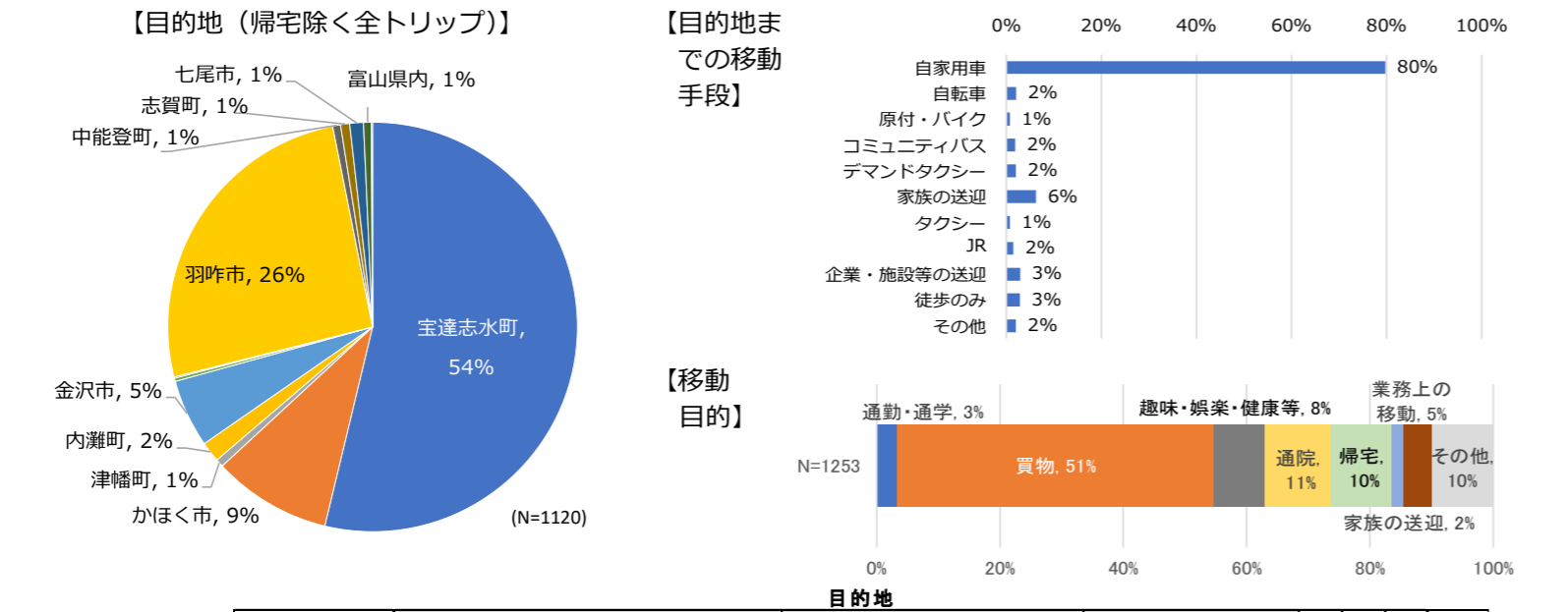
■ (70歳以上、平日のみ) 目的地、目的地までの移動手段、移動目的、出発地別目的地 (OD)、主な目的施設

○目的地は「町内」が半数強を占め、他市では「羽咋市」「かほく市」「金沢市」が多い。移動手段は「自家用車」がほとんどで、全町民データよりJR以外の公共交通や「家族の送迎」が微増。移動の目的は「買物」が半数で、次に「通院」が多い。

○出発地別目的地は、「志雄地区」「相見地区」「かほく市」「羽咋市」を目的地とした移動が多く、町北部からは「志雄地区」や羽咋市へ、町中部 (相見地区) からは「相見地区」や羽咋市、町南部からは「相見地区」やかほく市へ向かっている。

→全町民データより「かほく市」「金沢市」への移動が少なく、「相見地区」「羽咋市」への移動が目立つ。

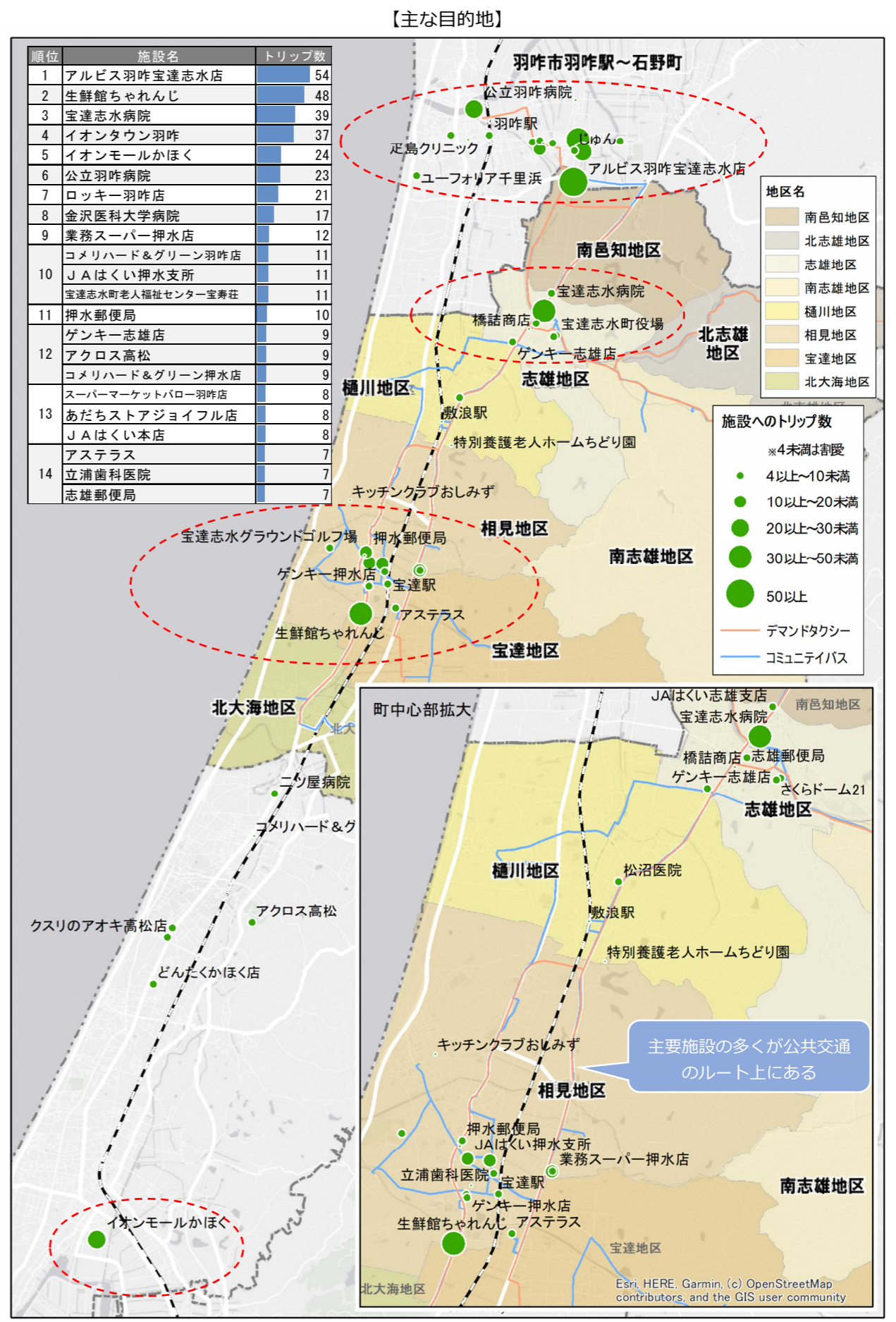
○主な目的地に、「アルビス羽咋宝達志水町店 (南邑知)」「生鮮館ちゃれんじ (相見)」「宝達志水病院 (志雄)」がある。



【出発地別目的地 (OD表) (帰宅除く)】

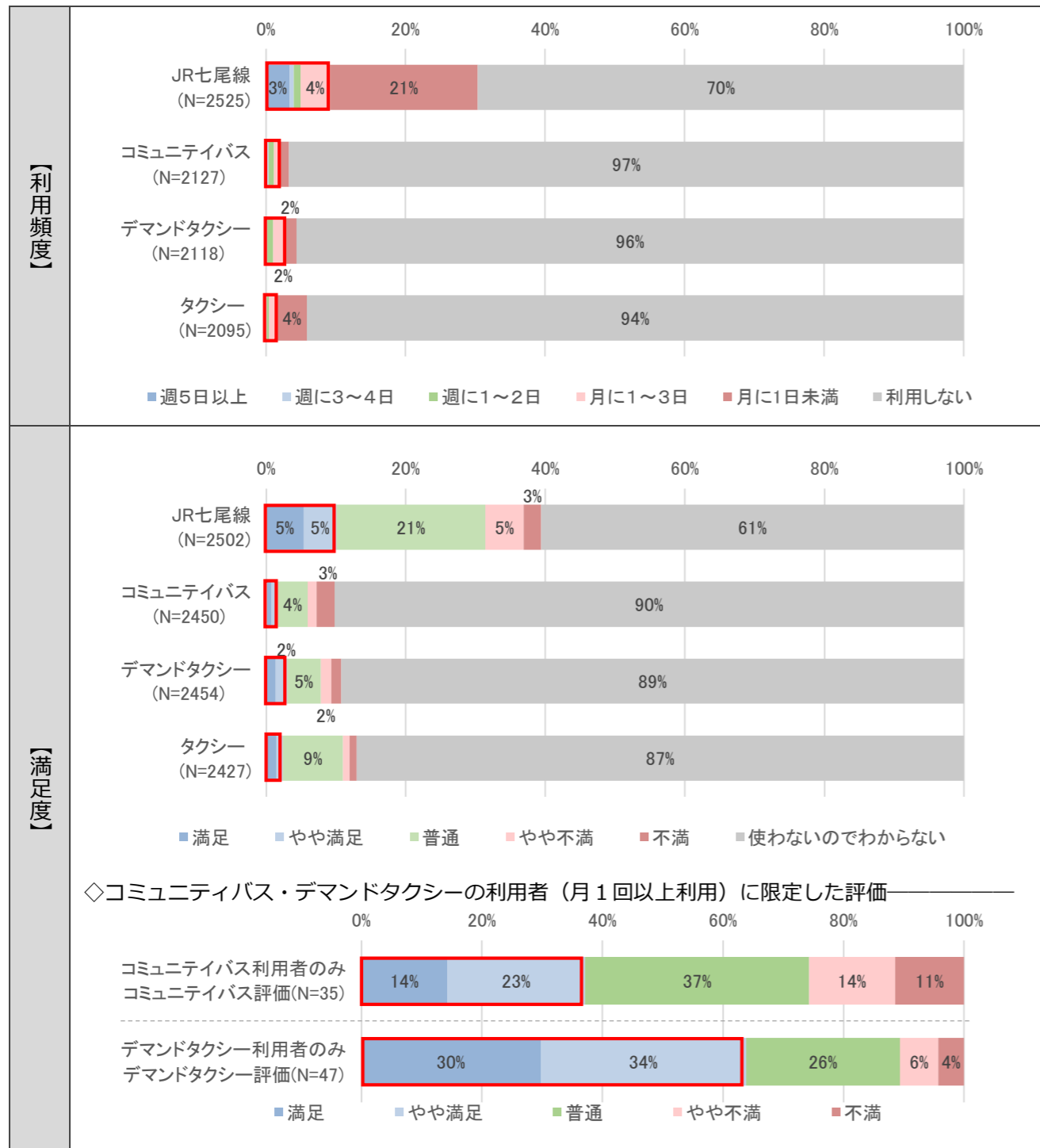
※自宅～4番目の目的地までの移動の計

市町名	宝達志水町									加賀方面					能登方面					富山県内	福井県内	その他	総計							
	南邑知地区	北志雄地区	志雄地区	南志雄地区	樋川地区	相見地区	宝達地区	北大海地区	未入力	かほく市	津幡町	内灘町	金沢市	野々市市	白山市	加賀地区	羽咋市	中能登町	志賀町					七尾市	奥能登地区					
南邑知地区	17		17	2	3	1	1	1	3	1	1	3				45	2	1	2											100
北志雄地区			3			2										4	1												11	
志雄地区	13		31	1	4	9	4		6	8	1	2	7		35	1		1											125	
南志雄地区	1		5	1	1	3	2		1							8													25	
樋川地区	8		13		18	10	5	2	1							39			1	1									110	
相見地区	6		22	1	4	86	12	4	10	18	2	5	6		42	1	2	2		2									225	
宝達地区	3		7		5	33	4	4	2	10	3	9		1	19					1									112	
北大海地区	2		6		3	35	6	15	3	31	1	2	8		11			1	1										125	
未入力	3		3			9	1	1	5	2					5														29	
かほく市			1	1	1	9	4	5	1	17					4														45	
津幡町						1					1																		2	
内灘町											3																		7	
金沢市	1	1	1	1	1	3	1			6		18	1		3					1									38	
野々市市														1															1	
白山市																													0	
加賀地区																													0	
羽咋市	21	1	14		9	13	4		6	7					68		1	2											147	
中能登町																	1												1	
志賀町																			1										3	
七尾市																													6	
奥能登地区																													0	
富山県内					1																								3	
福井県内																													0	
その他																													0	
総計	75	2	124	6	48	221	54	32	37	105	7	18	60	3	1	0	287	7	8	12	1	7	0	0	1	115			1,115	

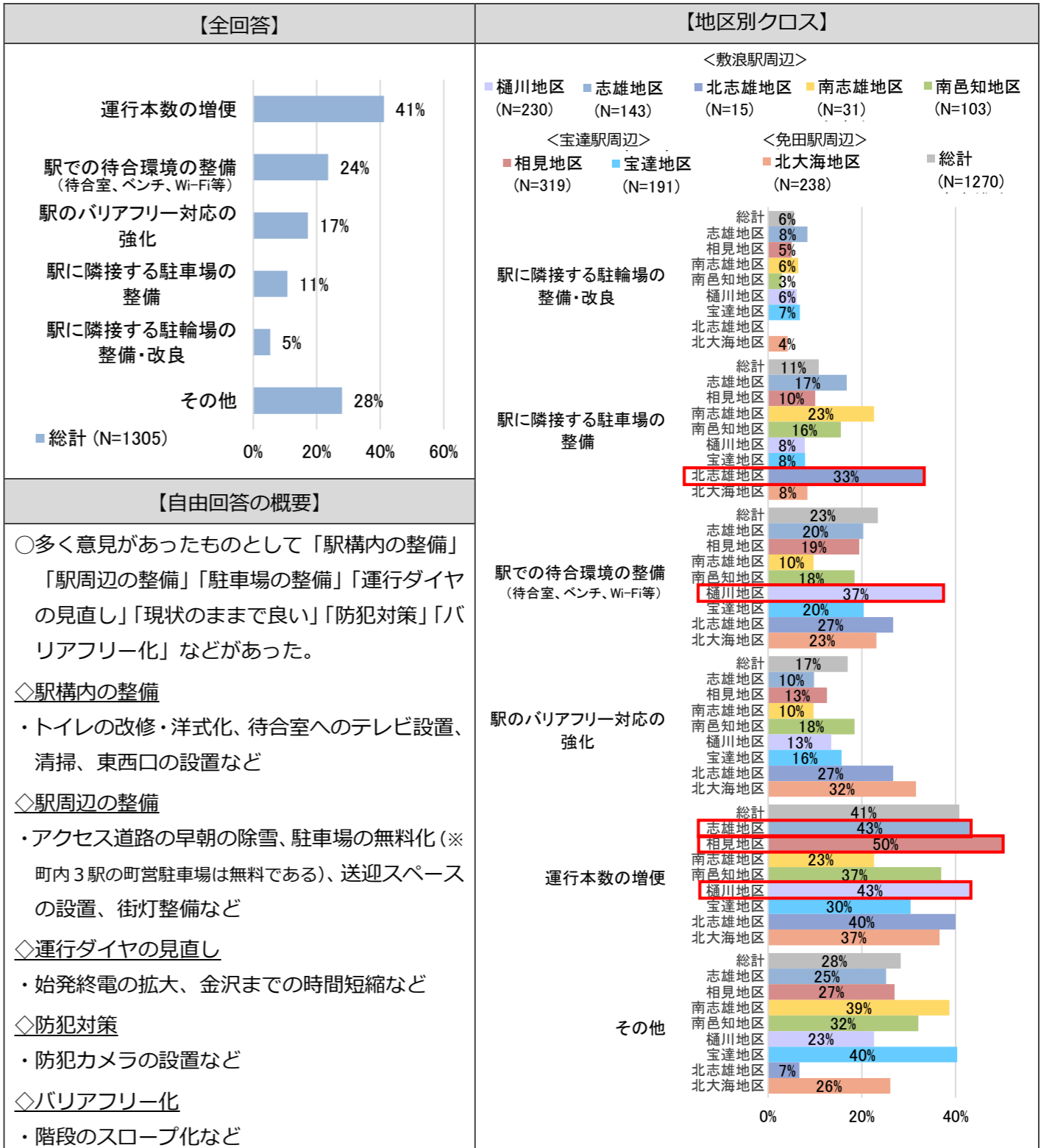


3) 町内公共交通の利用状況について

- 利用頻度と満足度（問1、2）
- 利用頻度について、「週5日以上」～「月に1～3日」の合計（月1回以上利用）は、JR七尾線は9%、コミュニティバスは2%、デマンドタクシーは3%、タクシーは2%である。
 - 満足度について、「満足」「やや満足」の合計は、JR七尾線は10%、コミュニティバスは2%、デマンドタクシーは3%、タクシーは2%である。
 - 公共交通の利用者に限定した評価では、デマンドタクシーの「満足」「やや満足」の合計が64%で、コミュニティバスの37%を上回っている。

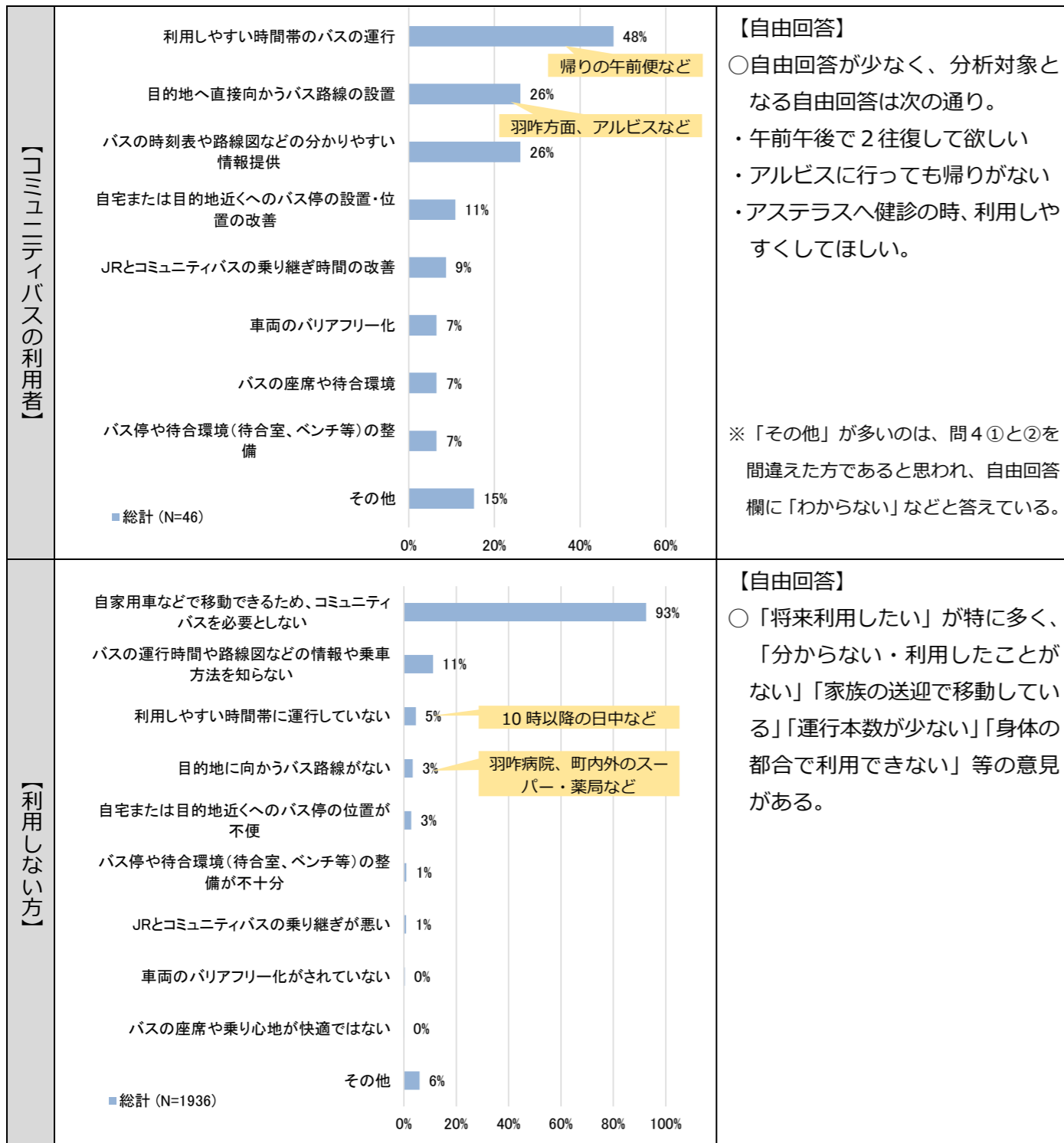


- JR七尾線の改善（問3）
- 全回答では、「運行本数の増便」が最も多く、「駅での待合環境の整備」が続く。自由回答でもこれらに関する意見が多くあった。
 - 地区別で見ると、運行本数については「相見地区」「志雄地区」「樋川地区」、駅での待合環境については「樋川地区」、駐車場については「北志雄地区」が多くなっている。



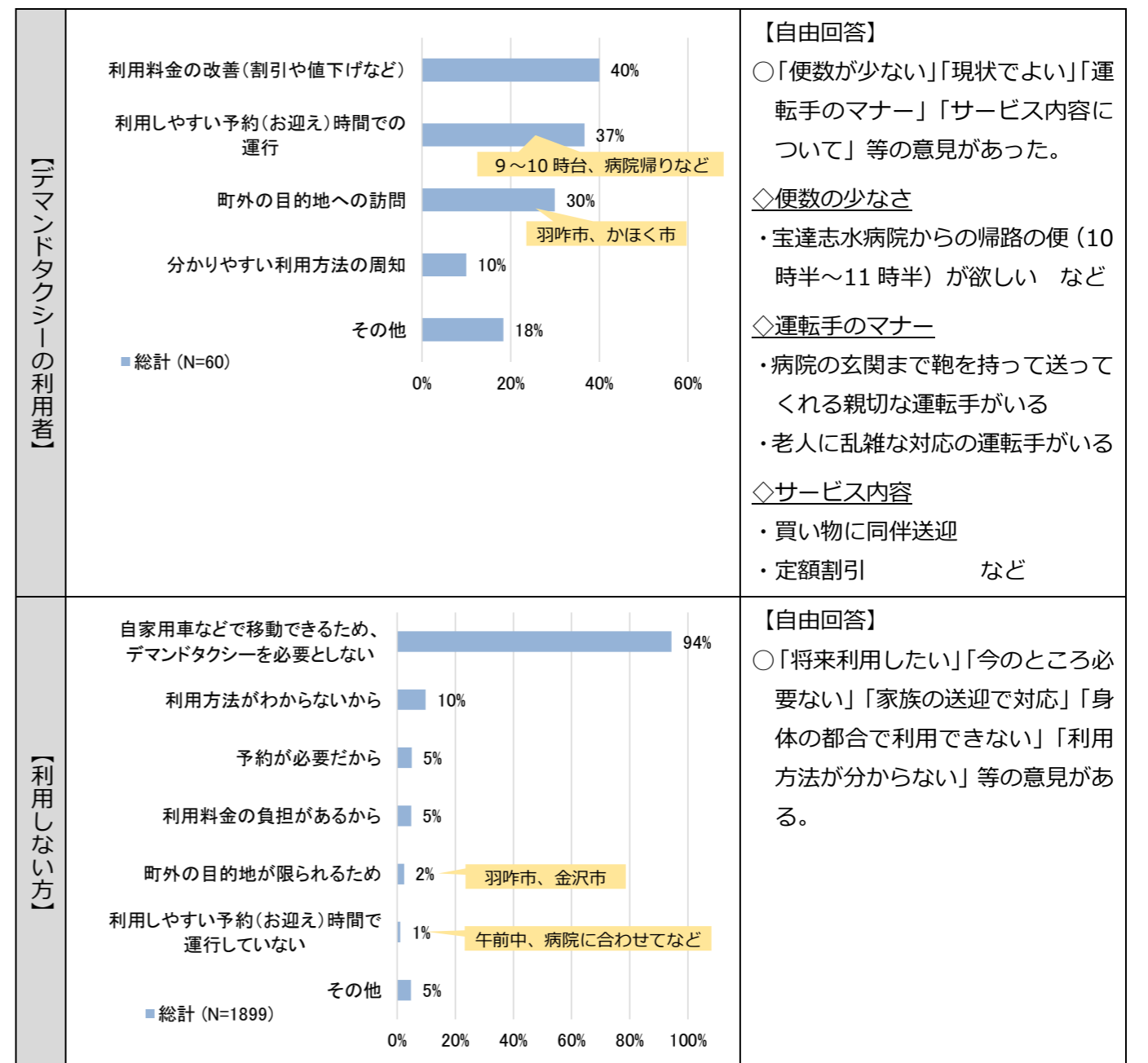
■コミュニティバスの改善（問4①②）

○コミュニティバスを利用する方では、「利用しやすい時間帯のバスの運行」が最も多く、「帰りの午前便」を希望する意見が見られた。「目的地へ直接向かうバス路線の設置」も多く、羽咋方面を希望する意見があった。
○利用しない方では、「バスの運行時間や路線などの情報や乗車方法を知らない」が多く、「利用しやすい時間帯のバスの運行」が続く。



■デマンドタクシーの改善（問5①②）

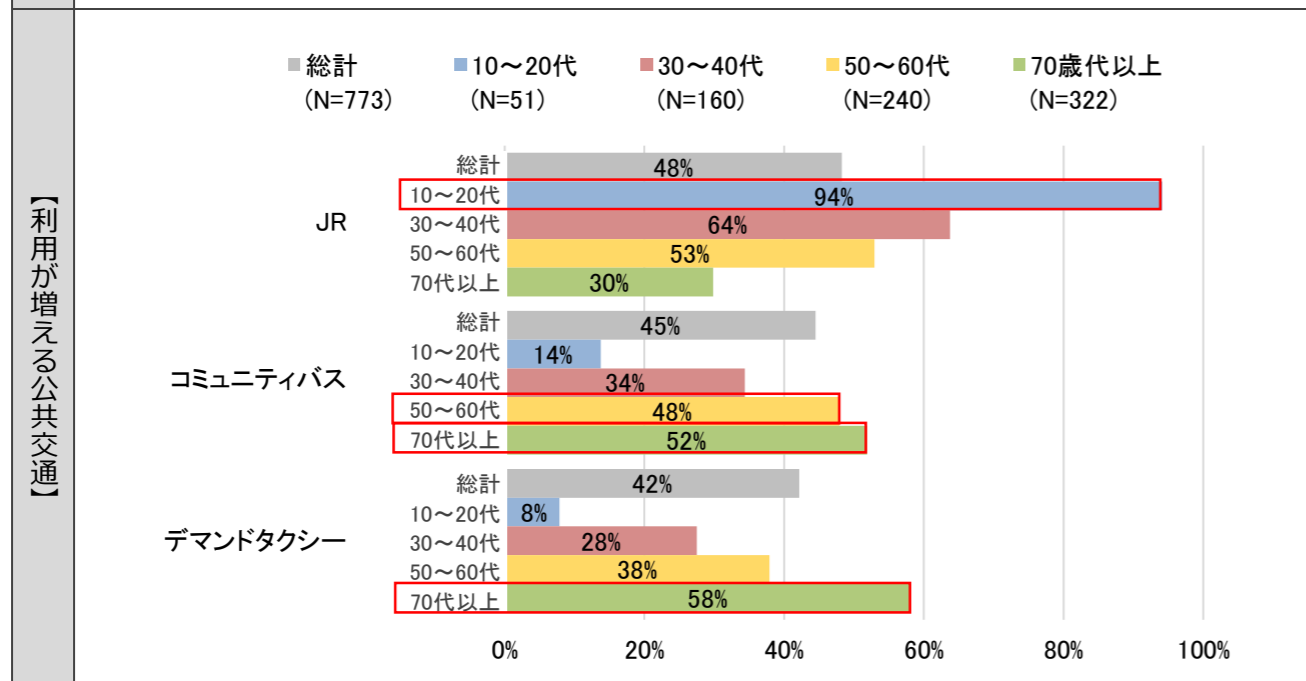
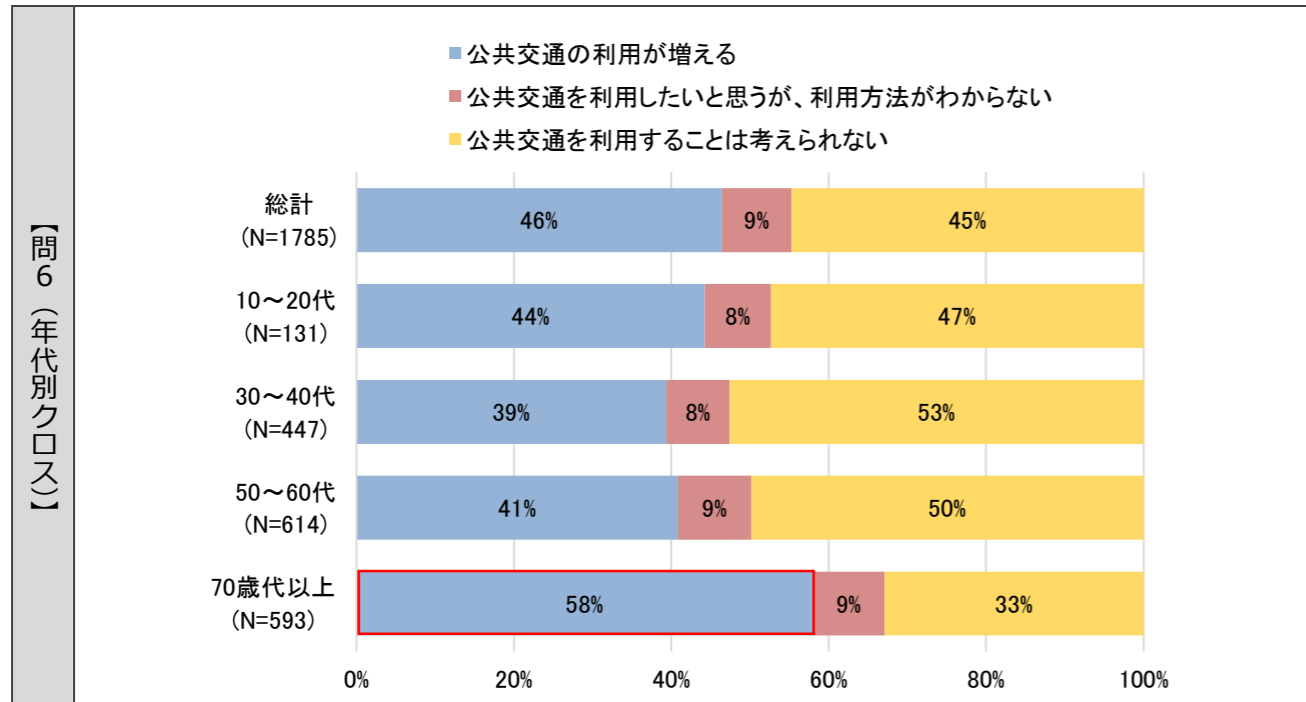
○デマンドタクシーを利用する方では、「利用料金の改善」が最も多い。2番目は「利用しやすい予約時間での運行」で、9～10時台や病院帰りへの対応を希望する意見がみられた。3番目は「町外の目的地への運行」で、羽咋市を希望する意見が多くあった。
○利用しない方では、「利用方法がわからない」が多く、「予約が必要だから」、「利用料金の負担があるから」が続く。



4) 町内公共交通の利用意向について

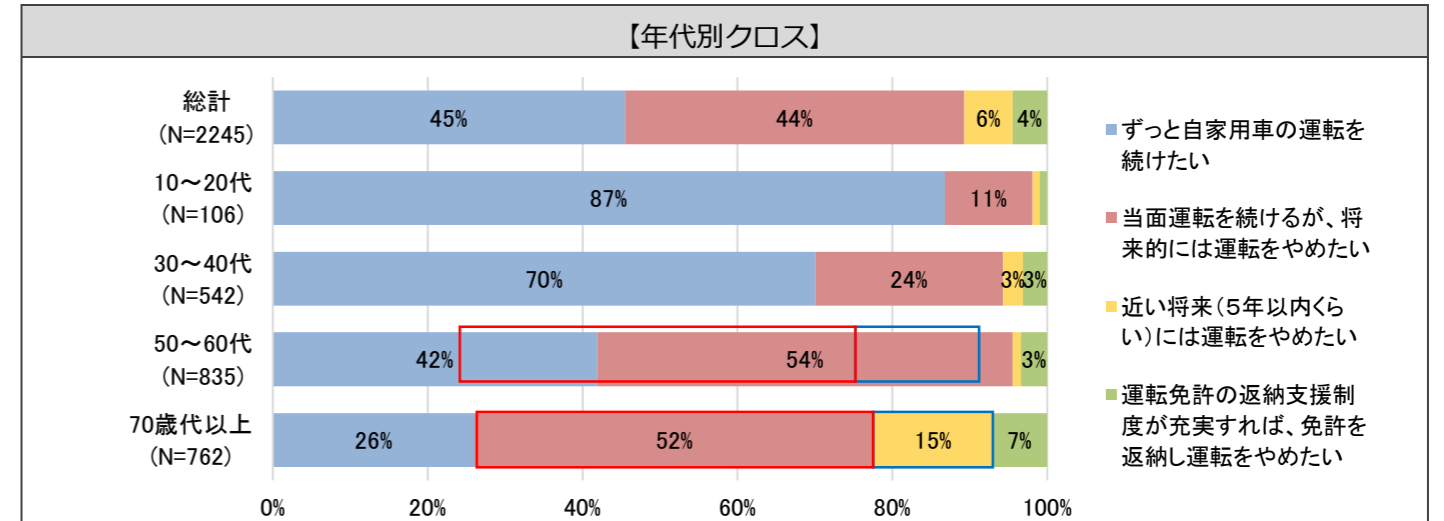
■公共交通の改善に伴う利用意向の変化（問6）

- 70代以上の「公共交通の利用が増える」が約6割であり、他年代より高くなっている。
- 各年代ともに、「公共交通を利用したいと思うが、利用方法がわからない」が約1割いる。
- 利用が増える公共交通については、JRは「10～20代」、コミュニティバスは「70代以上」「50～60代」、デマンドタクシーは「70代以上」が多く挙げている。



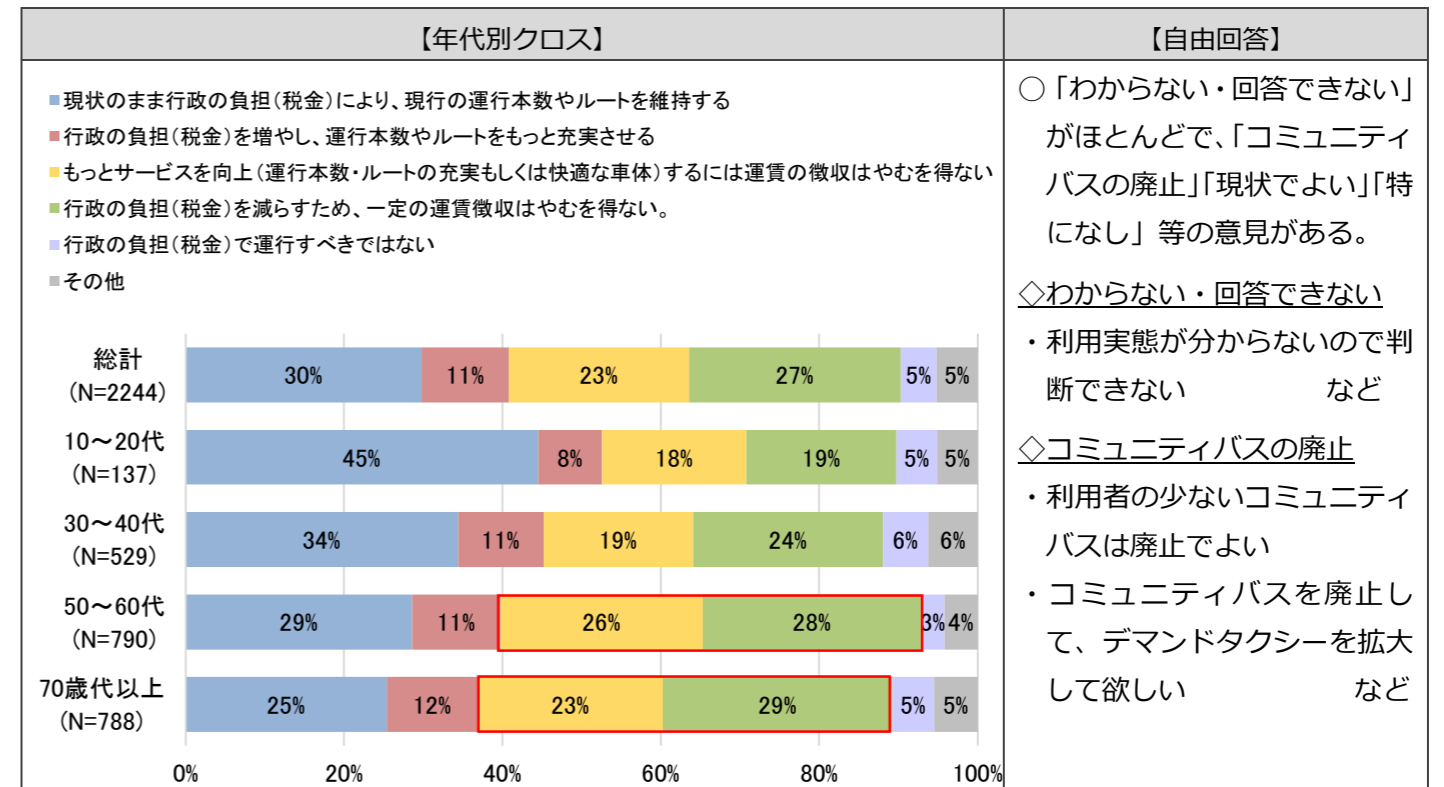
■今後の自家用車の運転継続意向（問7）

- 70代以上の約5割が「当面運転を続けるが、将来的には運転をやめたい」とし、「近い将来（5年以内くらい）には運転をやめたい」が2割弱である。



■コミュニティバス・デマンドタクシーの今後の行政負担と運行内容（問8）

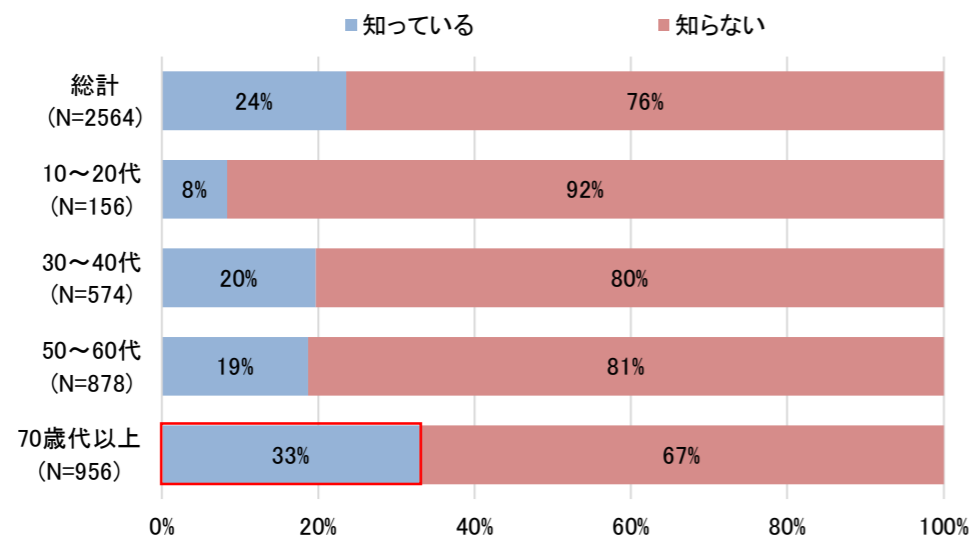
- 年代が上がるにつれ、運賃徴収を許容する「もっとサービスを…」と「行政の負担（税金）を減らすため…」の割合が増加し、50～60代、70代以上では合計が5割を超える。



■ 運転免許返納制度の認知度（問 9）

○運転免許返納制度の認知度は、全体では約 2 割であるが、70 代以上では約 3 割と高い。

【年代別クロス】



■ 自由回答の概要（問 11）

- 自由回答欄に記入があった 472 件について、意見の傾向から 6 分野 43 項目に分類したところ、565 件の意見となった。（複数の分野に関する意見について、内容に応じて分類・集計）
- 最も意見が多い分野は「公共交通全般に関して」で、「現在の公共交通手段の充実について」「公共交通の維持について」の意見が多い。
- コミュニティバスに関する意見も多く、「ダイヤ・便数について」「運行ルート・停留場について」といったサービス向上を望む声がある一方、「コミュニティバスは不要または削減すべき」といった声もある。
- デマンドタクシーに関しては、「料金について」やデマンドタクシーを評価する声である「利便性・重要性、今後の利用意向の希望」があった。

【自由回答の整理】

分野・分類	該当意見数(件)
公共交通全般に関して	123
1 公共交通の維持について	21
2 公共交通の使い方・情報提供について	12
3 現在の公共交通以外の交通手段の希望	12
4 公共交通全般の必要性・拡充について	22
5 公共交通全般の短所について	1
6 現在の公共交通の充実について	33
7 現在の公共交通への不満・役割の見直し等について	15
8 公共交通の名称について	2
9 公共交通に関する町の検討体制について	5
コミュニティバスに関して	121
1 コミュニティバスのダイヤ・便数について	35
2 コミュニティバスの運行ルート・停留場について	25
3 コミュニティバスの町外連携について	13
4 コミュニティバスの情報提供について	6
5 コミュニティバスの車両について	7
6 コミュニティバスの接客・運転マナーについて	2
7 コミュニティバスは必要である	3
8 コミュニティバスは不要もしくは削減すべき	20
9 コミュニティバスよりもデマンドタクシーがよい	2
10 コミュニティバスの不便さについて	4
11 コミュニティバスの料金について	4
デマンドタクシーに関して	49
1 デマンドタクシーのダイヤ・便数について	6
2 デマンドタクシーの使い方・情報提供について	7
3 デマンドタクシーの運行範囲について	2
4 デマンドタクシーの料金について	12
5 デマンドタクシーの接客・運転マナーについて	5
6 デマンドタクシーの利便性・重要性、利用意向について	12
7 デマンドタクシーの車両について	1
8 デマンドタクシーの運行手法について	2
9 デマンドタクシーの不便さ	2
免許返納に関して	69
1 免許返納後の行政支援について	4
2 免許返納後の不安について	43
3 免許保有の今後の返納意向について	14
4 免許の継続的な維持について	8
道路整備に関して	22
1 街灯整備について	4
2 道路整備に係るまちづくりの方向性	3
3 道路整備全般について	15
その他	181
1 学生の通学について	12
2 駅・鉄道について	33
3 町民の意向把握の方法について	33
4 交通ルールについて	4
5 移動販売の充実の希望	7
6 幅広いご意見、感想など	66
7 「意見なし」などの記入	26